

社会

1 出題のねらい

「地理的分野」、「歴史的分野」、「公民的分野」から均等に出題し、我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関する理解と、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力をみることをねらいとした。

- (1) 「地理的分野」については、地理的事象を地図や資料との関係において出題し、世界と日本の地域構成、世界や日本の様々な地域に関する自然環境や産業などからみた地域的特色などについて問うものとした。
- (2) 「歴史的分野」については、歴史的事象を年表や資料との関係において出題し、我が国の古代から近現代までの各時代の特色と移り変わり、我が国と世界の歴史上の関連などについて問うものとした。
- (3) 「公民的分野」については、現代の社会的事象を資料との関係において出題し、現代社会の特色、政治のしくみ、経済のしくみ、国際社会の諸課題などについて問うものとした。

2 結果の概要

平均点は 23.4 点で、昨年度より 1.5 点下がった。基本的事項については一定の定着がうかがえるが、全分野を通して、資料から情報を読み取り、既習事項と関連付けて総合的に思考・判断・表現する力等に課題がある。また、歴史的分野では、各時代の特色や歴史的事象のつながりを捉える力が十分ではない。

- (1) 平均点(50点満点)の推移

年 度	R 4	R 3	R 2	H31	H30
平均点	23.4	24.9	19.4	25.1	24.4

- (2) 正答率の推移

年 度	R 4	R 3	R 2	H31	H30
地理的分野	54.3	46.2	40.1	48.6	58.1
歴史的分野	49.7	43.3	34.9	42.4	50.5
公民的分野	47.4	61.6	50.9	55.4	46.4

3 結果分析に基づく今後の指導のポイント (【 】は該当問題番号)

- ☞① 資料等を活用して思考・判断・表現する力を付けさせること。【1】2, 【3】2など

資料から読み取ったことと、すでに習得している知識とを関連付けて、思考・判断し、表現することに課題がある。複数の資料から情報を読み取り、読み取った情報とすでに習得している知識とを結び付けて表現する活動の充実を図ることが大切である。その際には、表現する力を養うために、教科書をもとに社会的事象の内容を適切に表現する活動にも取り組ませたい。また、誤答の中には、問われたことに対して適切に解答できていないものも見られた。問いをよく読み、設問の条件を満たして解答できるように指導を行うことも重要である。

- ☞② 各時代の特色や歴史的事象のつながりを捉える力を付けさせること。【3】4

各時代の特色や歴史的事象のつながりを捉える力が十分でない。歴史的事象を個別に理解するだけでなく、他の事象との関連性に注意しながら理解したり、各時代を大観して、時代の特色を多面的に考察したりする活動の充実を図ることが大切である。

問 題	正 答	正答率	誤答率	無答率		
1	(1)	ウ	67.9	31.3	0.8	
	(2)	A ア C エ	48.0	51.5	0.5	
	(3)	ア	61.1	37.9	1.0	
	2	(例) 高知県では、温暖な気候を生かした促成栽培などによって1年を通して収穫でき、他の都道府県の出荷量が少なく、価格が高い時期に出荷できるから。	26.5	57.6	4.0	
部分点		11.9				
3	ウ	78.0	21.5	0.5		
2	1	エ	72.2	27.3	0.5	
	2	(1)	インフレーション	85.9	12.6	8.1
		(2)	(例) 日本銀行は、国債を売る。	24.0	65.6	
	部分点		2.3			
3	イ	64.2	34.8	1.0		
3	1	五箇条の御誓文	27.8	53.0	19.2	
	2	(例) 綿糸の国内生産量が増えると、綿糸の輸入割合が減少し、綿糸の原料となる綿花の輸入割合が増加した。	15.9	68.9	10.4	
	部分点		4.8			
	3	ア	83.3	16.4	0.3	
	4	エ → イ → ウ → ア	10.6	88.9	0.5	
5	ウ	77.8	21.7	0.5		
4	1	(1)	A ア B ウ C イ	67.4	32.1	0.5
		(2)	㊦	46.7	52.5	0.8
		(3)	シリコンバレー	56.0	36.9	7.1
	2	ウ	72.2	26.8	1.0	
3	(例) 白人以外の移民を制限する政策が廃止される前の1961年は、ヨーロッパ州からの移民の割合が大きかったが、政策が廃止された後の2016年は、アジア州などからの移民の割合が大きくなった。	18.9	69.8	8.8		
部分点		2.5				
5	1	(1)	A 3人 B 2人 C 1人 D 1人	26.3	66.6	7.1
		(2)	連立政権	32.3	51.0	16.7
		(3)	イ	43.4	55.6	1.0
	2	ウ	38.9	59.8	1.3	
3	(例) 高齢者は、他の年代に比べてスマートフォンやタブレットの利用率が低く、インターネットから得られる情報量が少ない。	39.1	50.7	5.1		
部分点		5.1				
6	1	ウ	39.1	59.9	1.0	
	2	大宝律令	74.0	15.9	10.1	
	3	エ	61.6	37.4	1.0	
	4	ア	77.3	21.7	1.0	
	5	(例) 大阪につくられた諸藩の蔵屋敷に、年貢米や特産物が運び込まれて、取り引きされたから。	29.8	52.3	9.6	
部分点		8.3				

※ 正答率等の数値については、学力検査受検者の中から10人に1人の割合で抽出した396人分の答案を対象として算出した。